

教育活動の様子2月

縄跳び

24時間でなわとびを跳んだ最多数や、なわとびを30秒間に跳ぶ後ろあやとびの最多数など9つのギネスを持っている生山ヒジキ先生が今年も来てくださいました。



朝の全校集会では音楽に合わせて色々な技を披露。長い縄で跳んだり、五重とびをしたりしてくれました。その後は1年生から

6年生までそれぞれの学年に合わせた実技教室が開かれました。児童はコツを聞いて縄跳びの魅力に目を輝かせながら楽しく学ぶことができました。



市民ギャラリー

東久留米駅構内で児童・生徒の作品展がありました。本校は2月12日(水)～18日(火)に代表児童が展示されました。



そろばん教室 3年

算数の学習でそろばんを扱いました。

全国珠算教育連盟東京都支部から田中耕吉先生を迎え、各クラス1時間教えていただきました。

初めてさわるそろばんのそれぞれの名前と意味を、今まで学習してきた位取りと関連させながら上手に説明してくださいました。



1時間の中で、名前や意味などそろばんの仕組みについてお話ししていただいたので15分後にはたし算やひき算を一玉、五玉を自由に操作できるようになりました。先生の大きなそろばんを全員が操作し確かめることもでき楽しく授業を終えることができました。

送別球技大会

5・6年生が体育館でドッジボールを行いました。学年ごとにチームを決めて応援にも精が出ます。



ボールが途中で二個になるなど、実行委員会を中心に考えた特別ルールで一層盛り上がりました。

連合作品展

2月28日（金）・29（土）・3月1日（日）に東久留米市役所で行われるはずでした。
出品予定だった作品です。

